

消費者志向自主宣言フォローアップ

◇ 未来・次世代のための取組

- ① 子どもの健全な成長のため、取引金融機関を通じて地元の小学校に体育用具、中学校に電子黒板を寄贈

※寄贈の方法

当社が事業資金を調達するにあたり、取引金融機関が引受する私募債「学び応援債～未来への絆～」を発行し、引受金融機関に支払った手数料の一部で、子どもたちの成長に資する物品を地域教育機関に寄贈できる仕組み

- ② 地元の小学校・中学校および、地域の子ども食堂に当社が取扱する地元特産品である「阿波尾鶏」を給食の食材として提供し、地場産業（養鶏事業）への理解と食育活動を側面から支援
- 子どもたちからは、お礼の手紙を頂き、社員のモチベーションアップにも繋がっている

【実績】

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| ・学校給食への提供 | 2022年：206kg | 2023年：210kg |
| ・子ども食堂への提供 | 2022年：44kg | 2023年：96kg |

- ③ 養鶏事業者の高齢化・後継者不足が顕在化しており、地場産業の維持のため、Iターン、Uターン、Jターン者を積極的に採用
- また異業種からの養鶏事業参入も積極的に受け入れし、新規就農希望者について、技術面、資金面を全面的にサポート

【実績】

- ・Iターン者2名採用し（2名ともに九州出身者）、1名は新規就農開始、1名は新規就農に向け研修中
- ・異業種参入として、イベント企画事業者1社を受入し、現在新規就農に向け研修中